

Title	招待講演
Sub Title	
Author	
Publisher	共立薬科大学
Publication year	2000
Jtitle	共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.45 (2000.) ,p.73- 74
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Technical Report
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000045-0073

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

招待講演

国内

横山祥子. 脂肪酸を用いた薬物の安定化に関する研究. 2000 年度材料技術研究討論会 千葉 講演要旨集 p 23-24, 2000

羽田紀康. 21 世紀を担う若手研究者の会 -有機化学と創薬のクロスオーバー-. 日本薬学会会長井記念ホール 要旨集 p13-14, 2000

金澤秀子. 分子認識機能を有するポリマーの開発と分離への応用. 東京シンポジウム 千葉 (幕張) p127, 2000

笠原 忠. サイトカインネットワークと免疫応答. ケモカイン産生とその制御を中心に. 第 20 回日本臨床化学会 (夏期セミナー) 栃木県鬼怒川 臨床化学 29 p17a, 2000

上野将也, 園田よし子, 笠原 忠. マクロファージ細胞株 RAW264.7 サブクローンでの LPS による JE/MCP-1 産生誘導機序. 第 9 回内毒素・LPS 研究会 東京 2000

吉山友二. ニワトリ胚の動物実験代替法への応用: 薬物相互作用学的アプローチ. 第 21 回 In vitro 発生毒性研究会 東京 p7-8, 2000

菅家甫子. チーム医療実践に向けての教育. 第 16 回日本静脈経腸栄養学会 横浜 p57, 2001

吉山友二. 時計遺伝子から時間薬理まで: 時間治療の実践に向けて. 第 74 回日本薬理学会年会 (シンポジウム) 横浜 p111, 2001

吉山友二, 菅家甫子. 臨床で重要な薬物相互作用と患者マネジメント: 薬物相互作用トップ 100 の活用. 日本薬学会第 121 年会 (ワークショップ) 札幌 p161, 2001

木津純子. 臨床薬剤師業務への EBM の導入. 第 9 回福島臨床薬学研究会学術講演会
福島 2000

木津純子. 薬剤師による EBM—臨床薬剤業務への応用— . 第 12 回 EBM 薬学診断
研究会 東京 2000

木津純子. 感染対策における薬剤師の役割. 第 3 回感染と消毒研究会 東京 2000

木津純子. 薬剤師による EBM—臨床薬剤業務への応用— . 福島県病院薬剤師会いわ
き支部勉強会 福島 2000

木津純子. エビデンスに基づく感染対策の実践. 第 16 回日本環境感染学会総会 東京
2001

木津純子. エビデンスに基づく臨床薬剤業務とリスクマネジメント. 第 23 回埼玉県
病院薬剤師会中小病院薬剤研修会 埼玉 2001

松本佳代子. EBM と薬学 - リサーチライブラリアンへの期待 -. 薬学図書館協議会
京都 p88-89, 2000

国際学会

Mashino T, Mochizuki M. *E. coli* growth inhibition by fullerene derivatives. The 4th
Taiwan-Japan Cooperative Meeting of Fullerene Science and Technology West Lake
Resortopia, Miaoli, Taiwan, Abstract p21, 2000

Nakashima E, Hattori K, Iizasa H. Interindividual Differences in DDS. The 27th
International Symposium on Controlled Release of Bioactive Materials Bordeaux, France p10,
2000

Nakashima E. Role of pharmacists in development and practice of DDS/CR products.
Japan/Wales DDS Seminar, Tokyo, Japan p10, 2000